

みさと市 環境だより

52号

令和5年3月31日
発行

題字：三郷市長 木津雅晟



環境ポスターコンクール表彰式

- 会長あいさつ／環境保全に関する表彰の受賞報告…………… 2
- 令和4年度事業報告…………… 3
- 令和4年度啓発事業について…………… 6

公害防止 環境保全 人命尊重

三郷市環境保全協力会

会長あいさつ



三郷市環境保全協力会
会長 横田 修
前田道路(株)北東京合材工場

会員企業の皆様におかれましては、日頃より当協力会の活動にご理解とご協力頂き、誠にありがとうございます。また、コロナ禍が収束の傾向にはありますが、事業活動におきましては、引き続きご苦勞のこととお察し申し上げます。

さて、今日の環境問題でございますが、2月には日本各地で観測史上最大の積雪をもたらした記録的大雪の発生、6月には東京で9日間連続して35度を超える猛暑日の史上最長記録など、気候変動をすぐ身近な問題として経験する1年となりました。政府におきましては、温室効果ガスを2030年度までに46%削減（2013年度比）することを目標に掲げて政策を推進しておりますが、その目標を達成するには、各企業において、生産活動と両立をしながら、再生可能エネルギー

の導入やエネルギーの効率化等に向けた努力が必要不可欠であると実感しております。

当協力会といたしましても、夏季の省エネルギー行動の一環として、今年度も「緑のカーテン事業」に協賛いたしました。

また、「環境に関する講習会」では、講師に国立環境研究所気候変動適応センターの岡氏をお迎えし、「民間企業の気候変動適応への取組」をテーマに、気候変動の影響や緩和策・適応策等について講演していただきました。企業として実施すべき適応策について詳細にお話いただき、非常に有意義な講習会となりました。

さらに、「環境ポスターコンクール」では、応募総数553点の素晴らしい作品の中から冠賞を選考させていただき、3年ぶりに開催された表彰式にて、受賞作品の表彰を行うことができました。

今年度も「環境フェスタみさと」・「視察研修会」は残念ながら中止となりましたが、来年度以降も、三郷市の望ましい環境像の実現に向け、当協力会として、より一層協力をさせていただきたいと思っております。

引き続き、当協力会の事業活動に対し、会員企業はじめ市民の皆様方のご理解とご協力をお願い申し上げます。

環境保全に関する表彰の受賞報告

《埼玉県環境保全連絡協議会表彰》の受賞報告

令和4年度においても、環境保全に関する取り組みや功績が評価され、埼玉県環境保全連絡協議会から当協力会の会員1事業所が表彰されました。このような栄えある賞を受賞されたことは、熱心に活動を続けている他の事業所各位の大きな励みとなることと思っております。受賞された事業所様に心よりお祝い申し上げます。

埼玉県環境保全連絡協議会賞とは、協議会及び環境保全に功績のあった功勞者並びに事業所を表彰するもので、環境保全優良事業所として《三郷環境事業株式会社》様が表彰されました。



令和4年度事業報告

◆定期総会 <令和4年4月14日(木)>

場所：三郷市役所 7階 大会議室

- 議事：①令和3年度事業報告について
②令和3年度収支決算報告について
③令和4年度事業計画（案）について
④令和4年度収支予算（案）について

◆令和4年度みさと緑のカーテン事業 <令和4年5月13日(金)>

場所：三郷市役所 公用車駐車場

内容：ゴーヤ苗の寄贈（市内小中学校へゴーヤ苗、約600苗を寄贈）



【各事業所での取り組み例】

◆第1回役員会 <令和4年6月24日(金)>

場所：三郷市役所 6階 全員協議会室

- 議事：①環境に関する講習会について
②視察研修会について
③啓発事業について

◆第2回役員会 <令和4年8月29日(月)>

場所：三郷市役所 7階 大会議室

- 議事：①啓発事業について
②第二大場川浮遊ゴミ等回収大作戦について

コラム

プラスチックに係る資源循環の促進等に関する法律が施行されました

【プラスチックは選んで、減らして、リサイクル】



プラスチックの資源循環に向けては、プラスチックのライフサイクル全体において関わりのある、全ての事業者、自治体、消費者の皆様が相互に連携しながら、「プラスチック使用製品設計指針と認定制度」や「特定プラスチック使用製品の使用の合理化」、「製造・販売事業者等による自主回収・再資源化」、「排出事業者による排出の抑制・再資源化等」、「市区町村によるプラスチック使用製品廃棄物の分別収集・再商品化」に取り組むことが重要です。

※排出事業者は事務所、工場、店舗等で事業を行う、多くの事業者の方が対象になります（詳しくは環境省HP）

◆講習会 <令和4年8月29日(月)>

場所：三郷市役所7階 大会議室

講師：国立環境研究所 気候変動適応センター 主任研究員 岡 和孝 氏

内容：「民間企業の気候変動適応への取組」（参加者26名）



【環境に関する講習会の様子】

◆環境ポスターコンクール表彰式 <令和4年9月23日(祝・金)>

場所：三郷市役所7階 大会議室

内容：冠賞受賞作品の表彰及び展示



【環境ポスターコンクール表彰式の様子(左)・環境保全協力会賞受賞作品(右)】

◆第二大場川浮遊ゴミ等回収大作戦 <令和4年11月5日(土)>

場所：市内第二大場川流域

内容：清掃活動への参加

(イベント全体参加者数493名 参加事業所数17社)



収集量1,120kg

【清掃活動の様子】

◆第3回役員会 <令和4年12月23日(金)>

場所：三郷市役所 2階 207会議室

議事：(1) 審議事項

- ①環境保全優良事業所表彰の推薦について
- ②「環境だより」の発行について

(2) 報告事項

- ①環境ポスターコンクールについて
- ②第二大場川浮遊ゴミ等回収大作戦について

◆第4回役員会 <令和5年3月24日(金)>

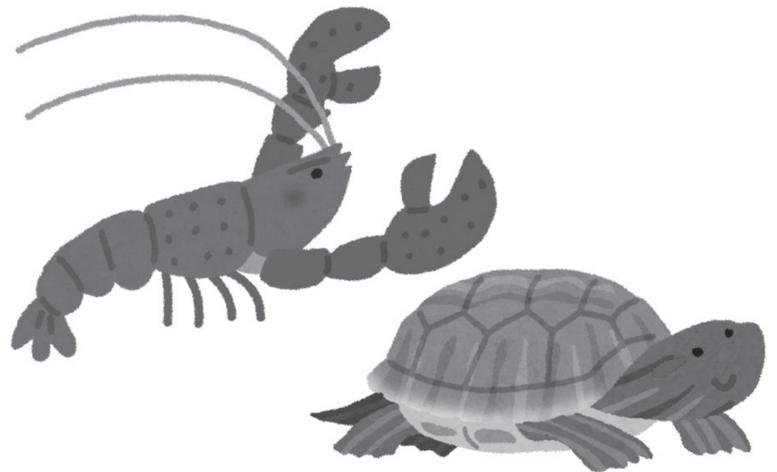
場所：三郷市役所東別館 2階 第三会議室

議事：①令和5年度総会の開催及び提案議案について

- ②「みさと市環境だより」の発行について

コラム【条件付特定外来生物について】

アカミミガメとアメリカザリガニは、2023年6月1日より「条件付特定外来生物」に指定されます。「条件付特定外来生物」は、外来生物法に基づき特定外来生物に指定された生物のうち、通常の特特定外来生物の規制の一部を、当分の間、適用除外とする（規制の一部がかからない）生物の通称です。



一般家庭でペットとして飼育しているアカミミガメ・アメリカザリガニは、これまで通り飼うことができ、申請や許可、届出等の手続きは不要です。しかし、池や川などの野外に放したり、逃がしたりすること、販売、頒布、購入することは法律で禁止され、違反すると罰則・罰金の対象となります。また、適切な環境での飼育を行わずにカメやザリガニが自力で逃げ



出した場合も違法となります。飼い続けることができなくなった場合は、友人・知人等へ無償で譲り渡してください。この場合も申請や許可、届出等の手続きは不要です。現在、飼育されている方は寿命を迎えるまで大切に飼育してあげましょう。

◆令和4年度啓発事業について

環境保全活動の推進を目的として、啓発品を購入いたしました。

ナチュラルカトラリーセット

環境保全の推進及び当協力会のPRを目的とした啓発事業の一環として、啓発品「ナチュラルカトラリーセット」を600セット（2色各300セットずつ）購入いたしました。市事業等に提供し、参加賞及び景品等に活用しました。



環境配慮ポイント

- ①バンブーファイバー 30%使用
- ②プラスチックの削減
- ③繰り返し使えてエコ

コラム【リチウムイオン電池の適正処分について】

小型家電やモバイルバッテリー等の多くの製品に含まれる「リチウムイオン電池（小型で大容量の電力を蓄えられるリチウム蓄電池）」は大変便利ですが、強い圧力や衝撃が加わると発火のおそれがあり、とても危険です。もえないごみに混入されることが原因で、収集車やごみ処理施設等で発火するトラブルが多発しています。小型家電等をもえないごみとして出す際には、電池の取り外しをお願いします。排出する前に電力を使い切る、電池の端子部分をビニールテープなどで覆って絶縁する、スマートフォンなど電池を取り外せないものは無理に外さないなど、注意事項を守って安全な処分にご協力をお願いします。



Ni-Cd
ニカド電池



Ni-MH
ニッケル水素電池



Li-ion
リチウムイオン電池

【対象電池】

編集後記

今年度も会員事業所様にご協力いただき、スムーズに事業を実施することができました。ありがとうございました。来年度も引き続きご協力のほど、よろしくお願いいたします。

発行／三郷市環境保全協力会
事務局／三郷市クリーンライフ課
〒341-8501三郷市花和田648-1
TEL 048-930-7715(直通)